

一般講演 午前の部

開始時間	第1会場		第2会場	
	講演番号	演題・発表者・所属	講演番号	演題・発表者・所属
10:00	1	牛ふん堆肥無農薬栽培コシヒカリの特徴 - 収量・収量構成要素・品質・食味および 土壌・植物体元素組成 平井英明 [*] ・星野幸一 (宇都宮大学農学部)	17	Study on Grain Shape and Yield on Progenies Derived from the Crossing between NERICA (<i>Oryza glaberrima</i> x <i>Oryza sativa</i>) and Koshihikari (<i>Oryza sativa</i>) Ronoubigouwa Ambouroué Avaro Michael ¹ and Yoshida Tomohiko ² (¹ Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Utsunomiya University)
10:15	2	宇都宮大学附属農場育成水稲品種 「ゆうだい21」に適する肥培管理法の検討 加藤治 [*] ・平井英明・高橋行継・前田忠信 (宇都宮大学大学院農学研究科)	18	コシヒカリ/ハバタキ戻し交雑後代を用いた 水稲の光合成速度に関わるQTL解析 第8染色体に着目して 鶴裕貴子 ^{1*} ・浅沼俊輔 ¹ ・村田和優 ² ・ 蛭谷武志 ² ・大川泰一郎 ¹ ・平沢正 ¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府・ ² 富山県 農林水産総合技術センター)
10:30	3	水稲有機育苗法の開発に関する研究 森島規仁 [*] ・平井英明・高橋行継・前田忠信 (宇都宮大学大学院農学研究科)	19	コシヒカリ/ハバタキの染色体断片置換系統群を 用いた水稲の光合成速度に関わるQTL解析 第11染色体に着目して 末吉知洋 ^{1*} ・浅沼俊輔 ¹ ・鶴裕貴子 ¹ ・村田 和優 ² ・蛭谷武志 ² ・大川泰一郎 ¹ ・平沢正 ¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府・ ² 富山県 農林水産総合技術センター)
10:45	4	微生物種子消毒剤を使用した場合の水稲苗 育成管理技術の改善 太田和也 [*] ・内田重夫 (千葉県君津農林振興センター)	20	Comparison of the rate of photosynthesis and root and shoot growth between cultivars Takanari and Koshihikari Renante D. Taylaran ^{*1} , Taiichiro Ookawa ¹ , Hideaki Usuda ² and Tadashi Hirasawa ¹ (¹ Graduate School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology; ² Faculty of Medicine, Teikyo University)
11:00	5	園芸用加温マットを利用した省力的な水稲 乳苗育成技術の改善 宇賀神七夕子 [*] ・小山豊・在原克之 (千葉県農林総合研究センター)	21	水稲多収性品種アケノホシとタカナリの交雑 後代系統における光合成特性の解析 長谷部弘毅 ^{1*} ・臼田秀明 ² ・平沢正 ¹ ・ 大川泰一郎 ¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 帝京大学医学部)
11:15	6	水稲早期栽培地域における高品質・良食味米の 安定生産のための生育予測精度の向上 吉野裕一 ^{1*} ・太田和也 ² ・小山豊 ¹ ・在原克之 ¹ (¹ 千葉県農林総合研究センター・ ² 君津農林 振興センター)	22	水稲品種コシヒカリとタカナリの個体群 吸光係数と葉身傾斜角度の比較 平沢正・早田一也 [*] ・本林隆・大川泰一郎 (東京農工大学大学院農学府)
11:30	7	茨城県における気象の長期変化が 水稲「コシヒカリ」の生育、収量構成要素 に及ぼす影響 小山田一郎 [*] ・飯田幸彦・櫻村英一 (茨城県農業総合センター農業研究所)	23	栃木県育成水稲品種の家系分析 飯田貴子 ^{1*} ・大谷和彦 ^{1,2} ¹ 栃木県農業試験場, ² 東京農工大学連合 農学研究科)
11:45	8	水稲1穂内穎果の籾殻重・玄米重の シンク・ソース強度の変化による変動 新田洋司・松田智明・田村祐一 [*] ・ 長谷川拓也・包 智泉 (茨城大学農学部)	24	播種時期を異にする水稲2品種の光合成に 及ぼす高温・高CO ₂ 濃度環境の影響 丸山和美 ^{1*} ・今井 勝 ¹ ・村井正之 ² (¹ 明治大学農学部・ ² 高知大学農学部)

一般講演 午後の部

開始時間	第1会場		第2会場	
	講演番号	演題・発表者・所属	講演番号	演題・発表者・所属
15:00	9	<p>水稲ビニールプール育苗法の改良に関する検討 高橋行継¹・吉田智彦² (¹宇都宮大学農学部附属農場・²宇都宮大学農学部)</p>	25	<p>異なる施肥管理を長期継続した黒ぼく土畑圃場におけるコムギ (<i>Triticum aestivum</i>) の生育および収量 加藤洋一郎*・市川健一郎・山岸順子 (東京大学大学院農学生命科学研究科附属農場)</p>
15:15	10	<p>水稲飼料用品種リーフスターとその両親における稈のリグニン合成酵素シナミルアルコールデヒドロゲナーゼの特性 大川泰一郎¹・井上和也^{1*}・加藤浩²・坂井真³・平沢正¹ (¹東京農工大学大学院農学府・²作物研究所・³九州沖縄農業研究センター)</p>	26	<p>不耕起播種機の覆土の改良と水稲あと小麦の苗立ち 石井博和*・関口孝司・岡田雄二¹ (埼玉農総研・¹加須農振セ)</p>
15:30	11	<p>飼料イネ「はまさり」の採種栽培における種子初めの調製篩目の選定 戸倉一泰^{1*}・大谷 純² (¹埼玉県農林総合研究センター水田農業研究所・²埼玉県大里農林振興センター普及部)</p>	27	<p>二条はだか麦「四国裸103号」の埼玉県内産地での適応性 酒井和彦^{1*}・箕田豊尚²・鈴木 敦³ (¹埼玉県農林総合研究センター・²埼玉農総研水田農業研究所・³(株)はくばく)</p>
15:45	12	<p>関東地方における飼料米有望品種の乾物生産 石川哲也*・石田元彦 (中央農業総合研究センター)</p>	28	<p>二条はだか麦「四国裸103号」の栽培法 箕田豊尚^{1*}・柳澤貴司²・長嶺敬²・戸倉一泰¹ (¹埼玉県農林総合研究センター水田農業研究所・²農研機構近畿中国四国農業研究センター)</p>
16:00	13	<p>水稲胴割れ粒の発生と登熟期間の気温の関係 上野直也*・石井利幸 (山梨県総合農業技術センター)</p>	29	<p>プライミング処理が圃場条件下でのラッカセイ種子の出芽及び初期生育に及ぼす影響 宇都弘晃*・野島博 (千葉大学大学院園芸学研究科)</p>
16:15	14	<p>2006年に発生した千葉県産水稲品種「ふさこがね」の品質低下要因について 大内昭彦*・小山豊・在原克之 (千葉県農林総合研究センター)</p>	30	<p>中国乾燥地の腐植物質の葉面散布におけるダイズの増収効果 磯田昭弘¹・宮内陽介^{1*}・王培武² (¹千葉大学大学院園芸学研究科・²石河子中亜干旱農業環境研究所)</p>
16:30	15	<p>水稲系統北陸200号における炊飯の経過にともなう糊化過程の構造的特徴 大川 峻*・松田智明・新田洋司 (茨城大学農学部)</p>	31	<p>山梨県平坦地におけるキノア(Sea-levelタイプ)の栽培特性 石井利幸*・上野直也・竹丘守 (山梨県総合農業技術センター)</p>
16:45	16	<p>食用カンナの倒伏被害軽減に関する基礎的研究(2) 木谷亮介*・今井 勝(明治大学農学部)</p>	32	<p>イチゴ品種「とちおとめ」のCO₂施肥に対する葉光合成の反応 和田義春¹・添野隆史^{1*}・稲葉幸雄² (¹宇都宮大学・²栃木県芳賀農業振興事務所)</p>